

第41回日本神経治療学会学術集会

モーニングセミナー2

神経・筋免疫関連 有害事象と自己抗体

免疫チェックポイント阻害薬 (immune checkpoint inhibitors: ICIs) による治療が広く行われるようになり、免疫関連有害事象 (irAE) として発症する神経系疾患の臨床特徴が明らかになった。神経系 irAEs の頻度は軽微なものを含めると ICIs 阻害薬を使用したがん患者の3~5%で発症すると推測される。代表的な疾患は自己免疫性脳炎、髄膜脳炎、脊髄炎、多発神経根炎 (polyradiculoneuropathy)、重症筋無力症 (myasthenia gravis: MG)、筋炎である。本セミナーでは、神経系 irAEs における自己抗体の関与を最新の知見に基づきレビューする。

座長

国際医療福祉大学 医学部 脳神経内科学
教授(代表)

村井 弘之 先生

演者

慶應義塾大学 医学部 神経内科
准教授

鈴木 重明 先生

日時

2023年**11**月**4**日(土) 8:00~8:50

会場

第5会場

グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール1F 瑞光
〒108-8612 東京都港区高輪3-13-1

本セミナーのご聴講は、第41回日本神経治療学会学術集会への参加登録が必要となります。詳細は、学術集会ホームページ (<https://www.c-linkage.co.jp/jsnt41/>) をご確認ください。整理券配布予定はございません。直接会場にお越しいただき、先着順にご入場いただきます。



EUROIMMUN



JAPAN